松林

No. 15

令和7年 | 0月 | 5日校長 古瀬 義房



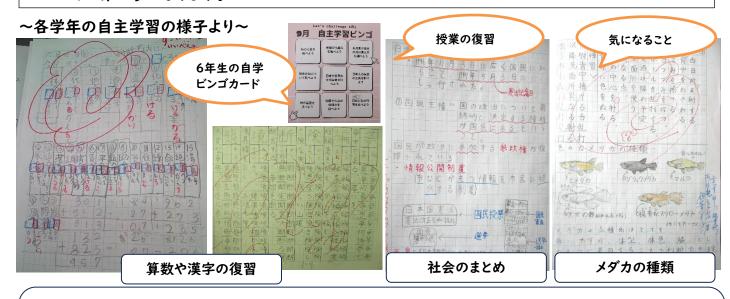
未来を切り開くその第一歩に…

松林小学校では、日々の学習の中で大切にしている宿題の一つに「自主学習」があります。主に3年生以上が中心的に取り組んでいます。

自主学習とは、学校で学んだことを振り返ったり、興味をもったことを調べたりする学びです。 この取組には二つの大きな意図があります。

- ① 「学びを自分のものにする」
 - 授業で理解したと思っていても、もう一度まとめたり関連する問題を解いたりすることで、知識 の習得が確かなものとなります。
- ②「自ら学ぶ習慣を育てる」

将来、子供たちが社会に出たときに必要なものは、与えられたことをやるだけの姿勢ではなく、自ら課題を見付け、それを解決しようとする態度です。自主学習はその態度を身に付けるための第一歩となります。



教員も、子供たちに学習テーマのヒントを日々伝えています。保護者の皆様も、子供たちがテーマの 設定に悩んだ際に、ご家庭で話題になったこと、関心をもたれたこと、お出掛けをして体験をしたこと などを自主学習テーマ貯金として貯めておいていただけると、いつでも活かせるのでおすすめです。

保護者の皆様には、「今日はどんな工夫をしたの?」「どんなことがわかったの?」など温かな声掛けを ぜひお願いします。結果よりも過程を認めていただくことで、子供たちは自信を深めていきます。

子供たち一人一人が自分なりの自主学習を積み重ねていくことで、未来を切り開く確かな力につながります。ご家庭でも共にその成長を応援していただければ幸いです。

松林小学校の特色ある教育活動

松林小学校では、特色ある教育活動として、「わくわくプロジェクト」を行っています。

これは、児童が「わくわく」し、自分が感じたことや思ったことを「表現したい」「やってみたい」「だれかに伝え たい」と、思えるような取り組みを通して、自己肯定感を高め、コミュニケーション能力向上を図る活動です。

- ① わくわく ZOO(プロジェクト):羽村動物公園との連携事業を通して、「いのちの大切さ」を学びます。
- ② わくわくスタディー、わくわくボランティア:サマースクール等を通して、地域ボランティアの方との学びの楽しさ を味わいます。
- ③ わくわくフレンド:羽村特別支援学校と共同学習を通して、意見や状況の違う他者と共生する姿勢育てます。
- ④ わくわく学級園:めぐみねっと羽村さんの協力で、農作業を通してSDGSの考えを学びます。
- ⑤ わくわくワーク:まつのこ学級で建築家さんを迎え、木工作活動を通して、自主性や創造性を引き出します。
- ⑥ わくわくアドベンチャー:プロジェクトアドベンチャージャパンの方の支援を受け、課題解決に向けて、自分で考 え、仲間と協力しながら解決する力を養います。
- ⑦ わくわくアート:絵画から自分の思いを言葉で表出し合い、互いの思いを受け止め認め合う心を培います。
- ⑧ わくわくスタート: | 年生が入学してから学校生活に馴染めるよう、活動支援、補助を行います。
- ⑦ わくわくデフリンピック:手話を通して、多様な他者と主体的に関わる素地を育成します。
- ⑩ わくわくスペース:だれでも安心できる居場所「にこにこルーム」「ぽかぽかルーム」を開設しています。



羽村市動物園、慰霊祭のリハーサル



わくわくアドベンチャーで「風船列車」に挑戦



サマースクールでの「学びタイム」



わくわくアートで一枚の絵を鑑賞中

運動会についてのお知らせ

- ① 各学年の徒競走においては、個人情報の保護、時間短縮の観点から、児童の呼名は行いません。
- ② 競技、演技における服装は、基本、体育着、赤白帽子着用ですが、学年によっては、衣装の指示があります。 学校だより、学級だよりでお知らせしております衣装の御準備をお願いします。 保護者の皆様の御理解、御協力の程、よろしくお願いいたします。